

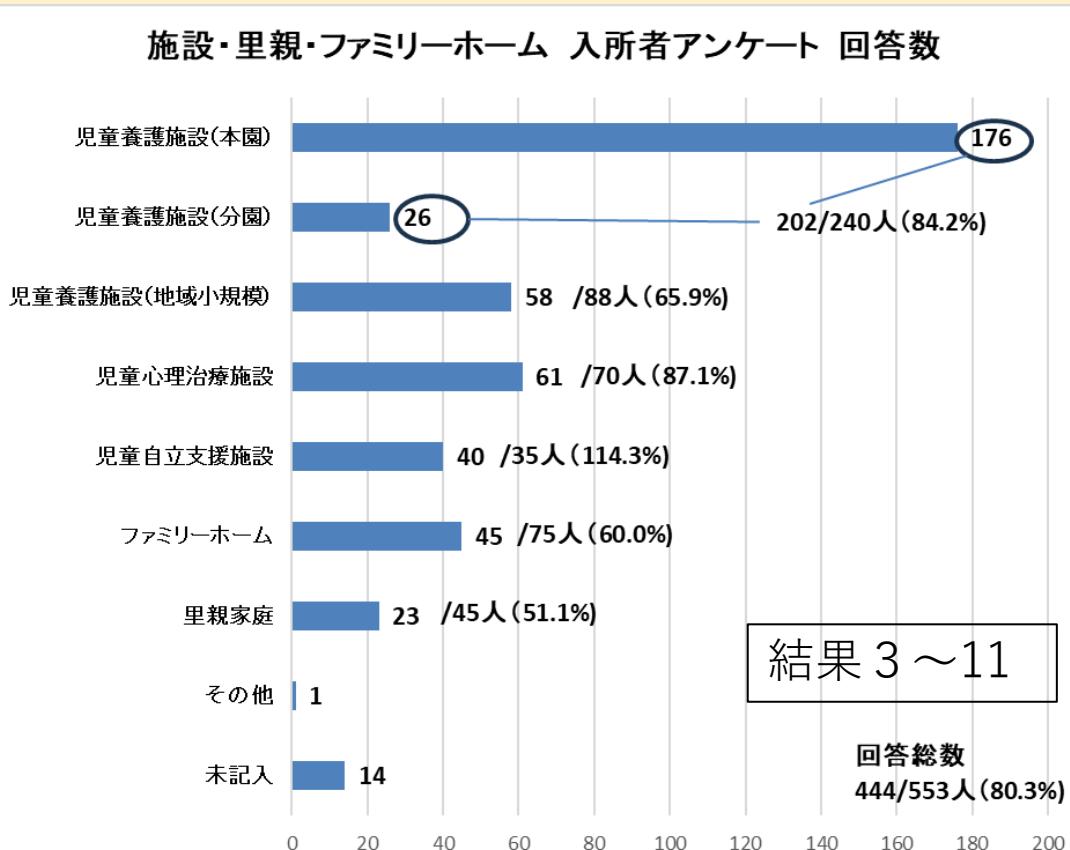
# 入所児童等に対するアンケートの回答結果について

資料 5 – 3

## 1 回答状況について（入所者）

実施期間 令和6年7月11日～8月5日  
対象者 小学5年生以上 553人

施設・里親・ファミリーホーム 入所者アンケート 回答数

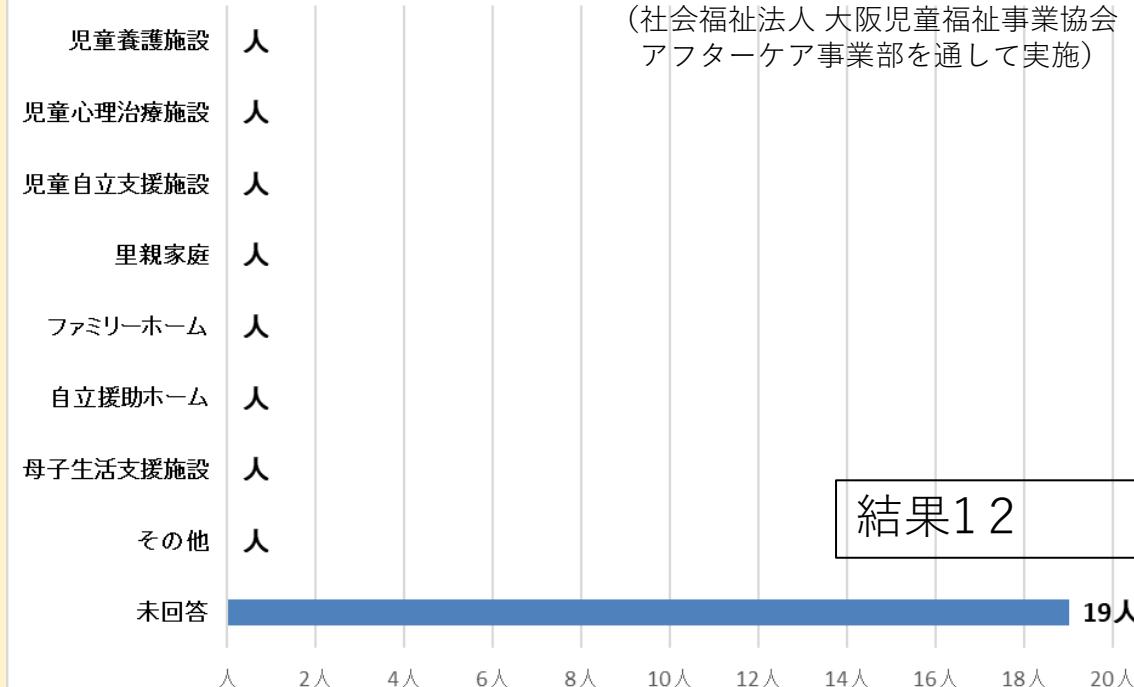


※ 回答者には、大阪市以外から大阪市所管の施設へ措置されている児童が一部含まれているため、100%を超えていている場合がある

## 2 回答状況について（退所者）

実施期間 令和6年7月10日～8月9日  
対象者 令和5年度に施設等を退所した児童 50人

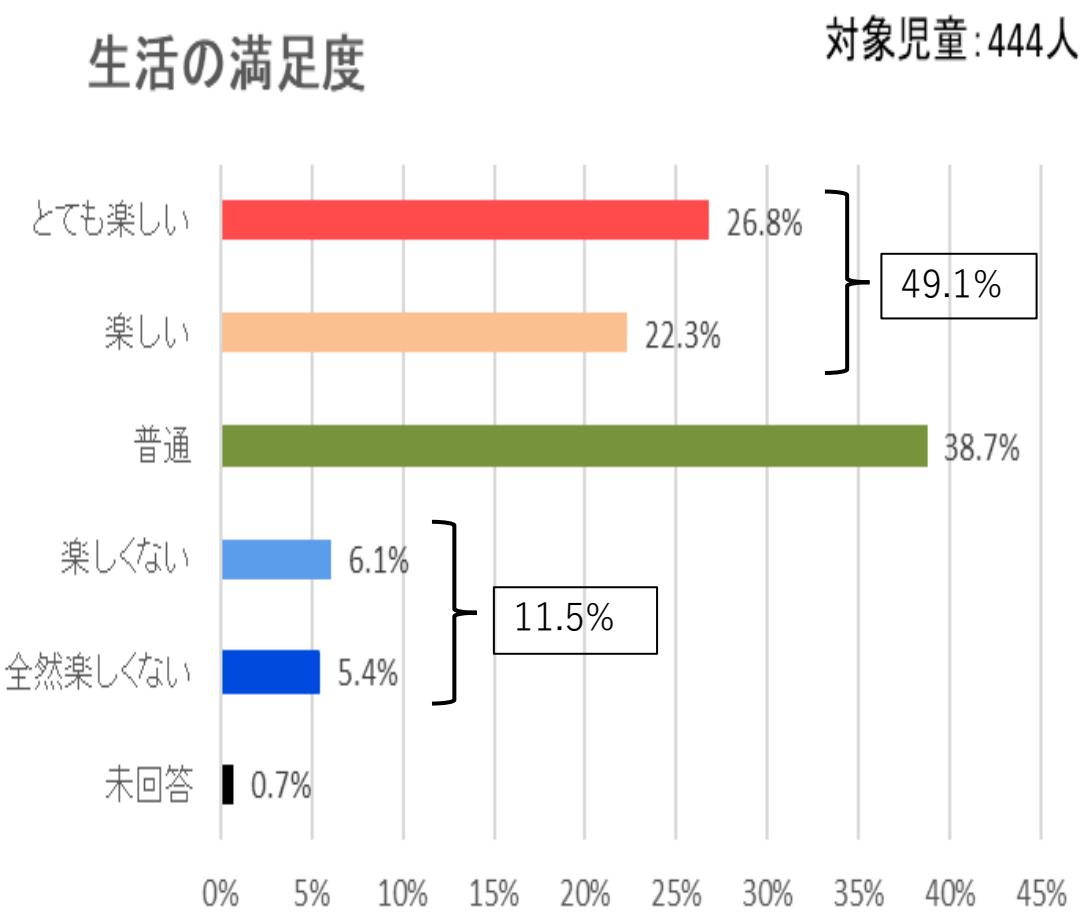
施設退所後児童用アンケート 回答数  
(令和5年度末退所児童を対象に実施)



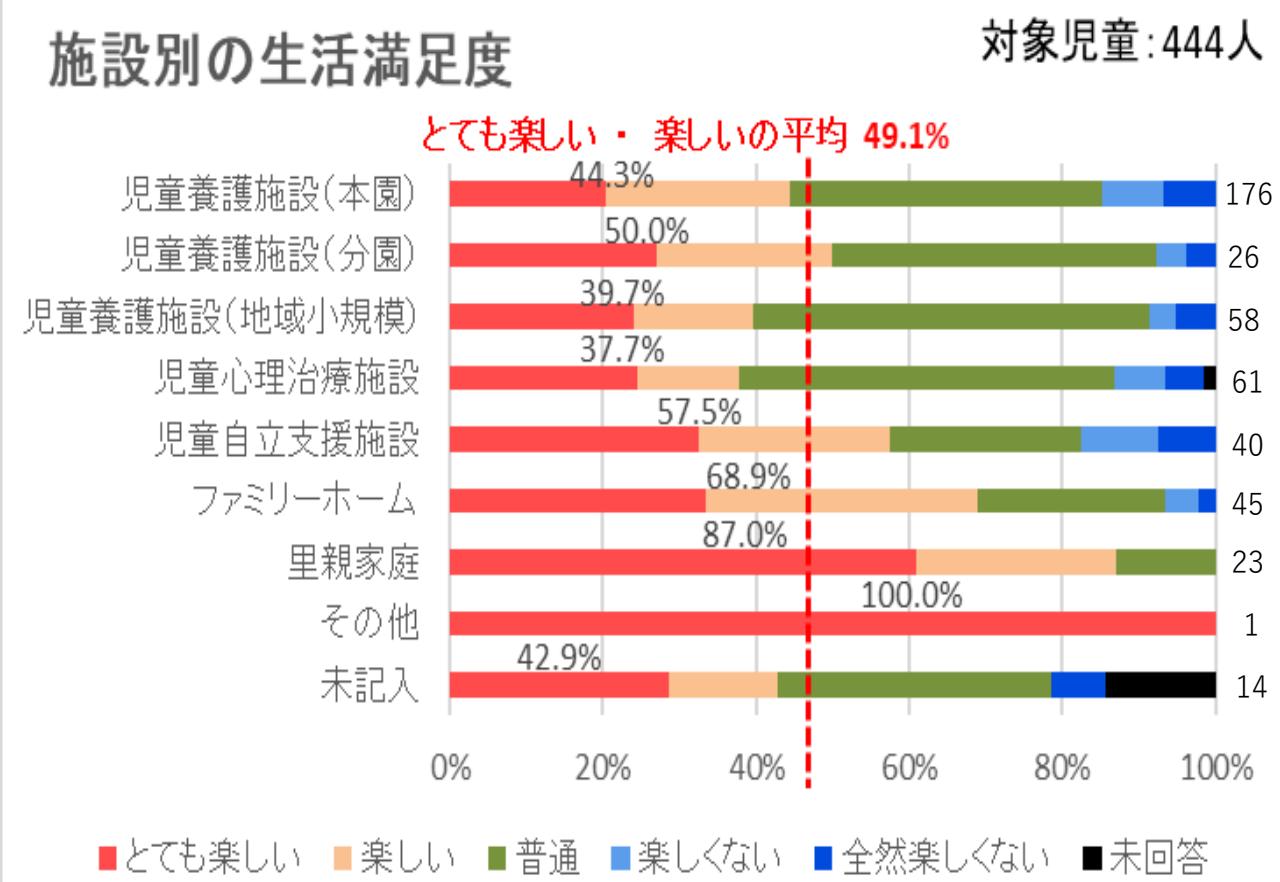
### 3 施設等での生活に関する満足度について

- ・設問「（今の施設等での生活について）楽しく生活できていますか？」に対する回答
- ・「とても楽しい・楽しい」49.1%、「楽しくない・全然楽しくない」11.5%
- ・「とても楽しい・楽しい」の施設別の割合については、里親家庭87.0%、ファミリーホーム68.9%、児童自立支援施設57.5%の順に高い

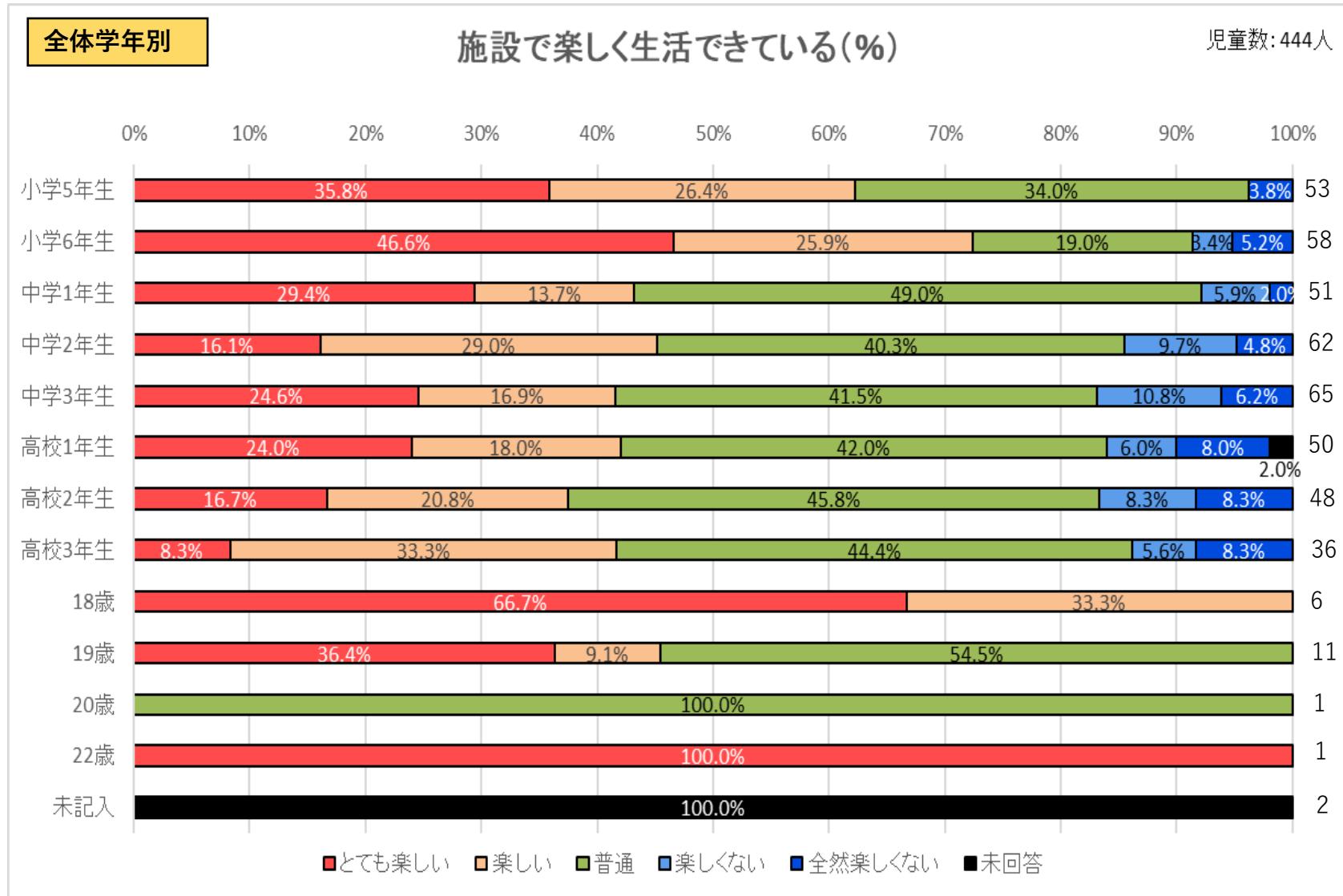
#### 生活の満足度



#### 施設別の生活満足度



- 学年別では、小学生と比べて、中学1年生では「普通」の割合が増え、中学2年生から高校生で「全然楽しくない・楽しくない」の割合が高くなっている



### 主な理由

#### 【とても楽しい・楽しい】

楽しい行事などがある  
楽しい遊びがいろいろできる  
バスケット・フットサル・野球ができる  
雰囲気がいい、職員や里親さんが優しい  
相談できる、自由がある  
ご飯が美味しい・たくさん食べられる

#### 【普通】

普通の生活  
楽しい時と楽しくない時がある  
自由が少ない  
施設のルールが厳しい (SNS等)

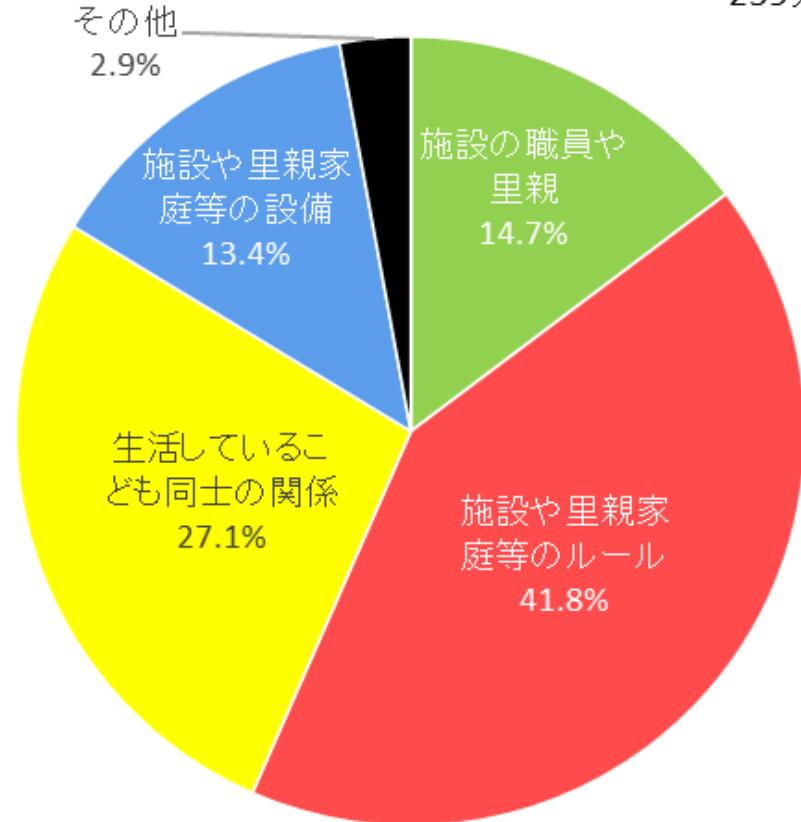
#### 【全然楽しくない・楽しくない】

楽しくない、面白くない、合わない  
制限が多い、施設のルールが厳しい  
気晴らしやリフレッシュする時間がない

## 4 施設等での生活で困っていることについて

- ・設問「（今の施設等での生活について）困っていることがありますか？」に対する回答
- ・「施設や里親家庭等のルール」41.8%、「生活しているこども同士の関係」27.1%の順に高い

生活に困っていること(複数回答可)



あると答えた児童  
259人／444人

### 主な理由

#### 【施設の職員や里親】

自分の意見を言っても言い返される  
話をわかつてくれない  
こどもによって指導方法が違いすぎる  
職員によってルールが違う

#### 【施設や里親家庭等のルール】

スマホが持てない（中学生）  
スマホに入れられるアプリが少ない（TikTok, インスタ、音楽アプリ）  
門限が早い・厳しい

#### 【生活しているこども同士の関係】

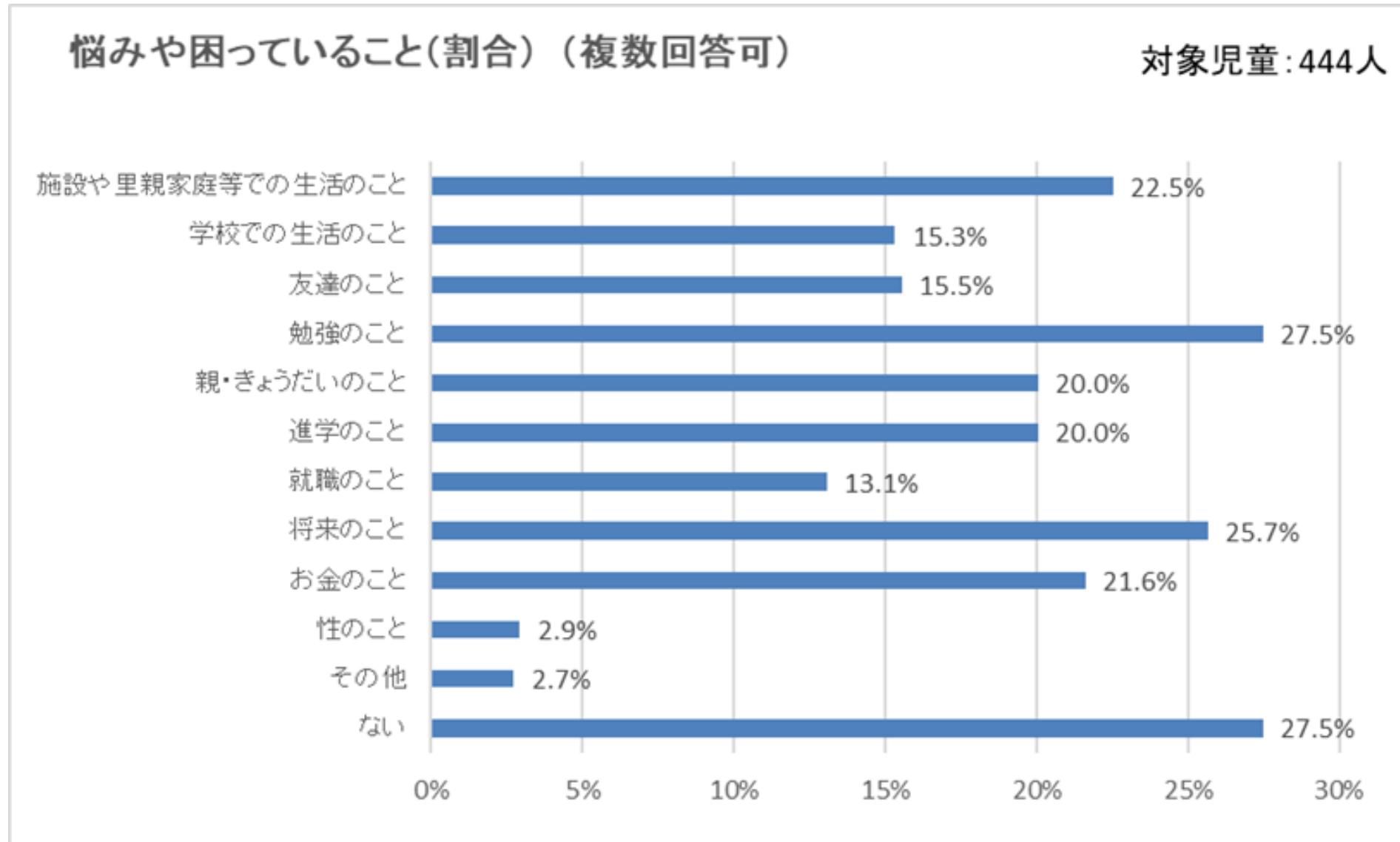
苦手、合わない、仲が悪い  
人の接し方が上手くできない

#### 【施設や里親家庭の設備】

壊っていても直してくれない  
Wi-Fiがない

## 5 施設等での生活で困っていることについて

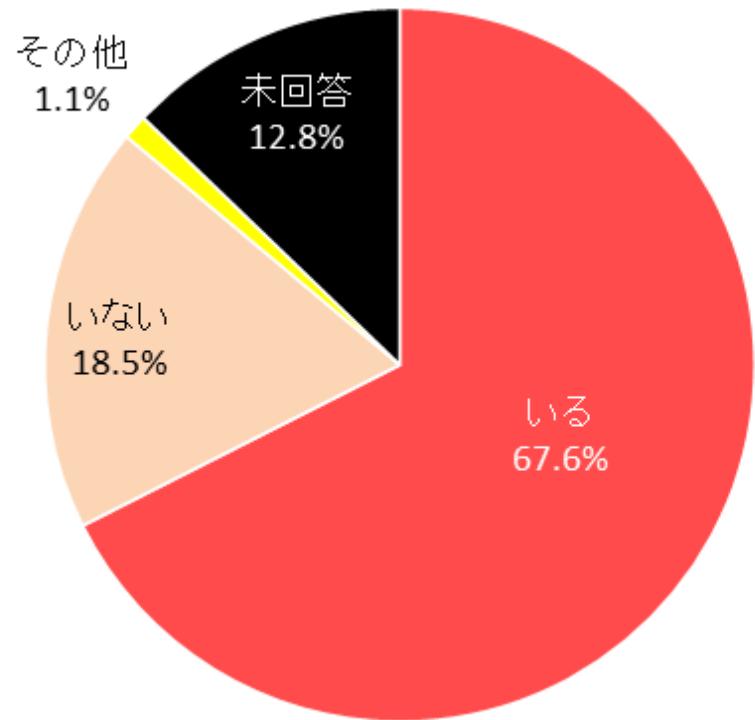
- ・設問「悩んでいることや困っていることはありますか？」に対する回答
- ・「ない」「勉強のこと」27.5%、「将来のこと」25.7%、「施設や里親家庭等での生活のこと」22.5%の順に高い



## 6 相談できる人がいるかについて

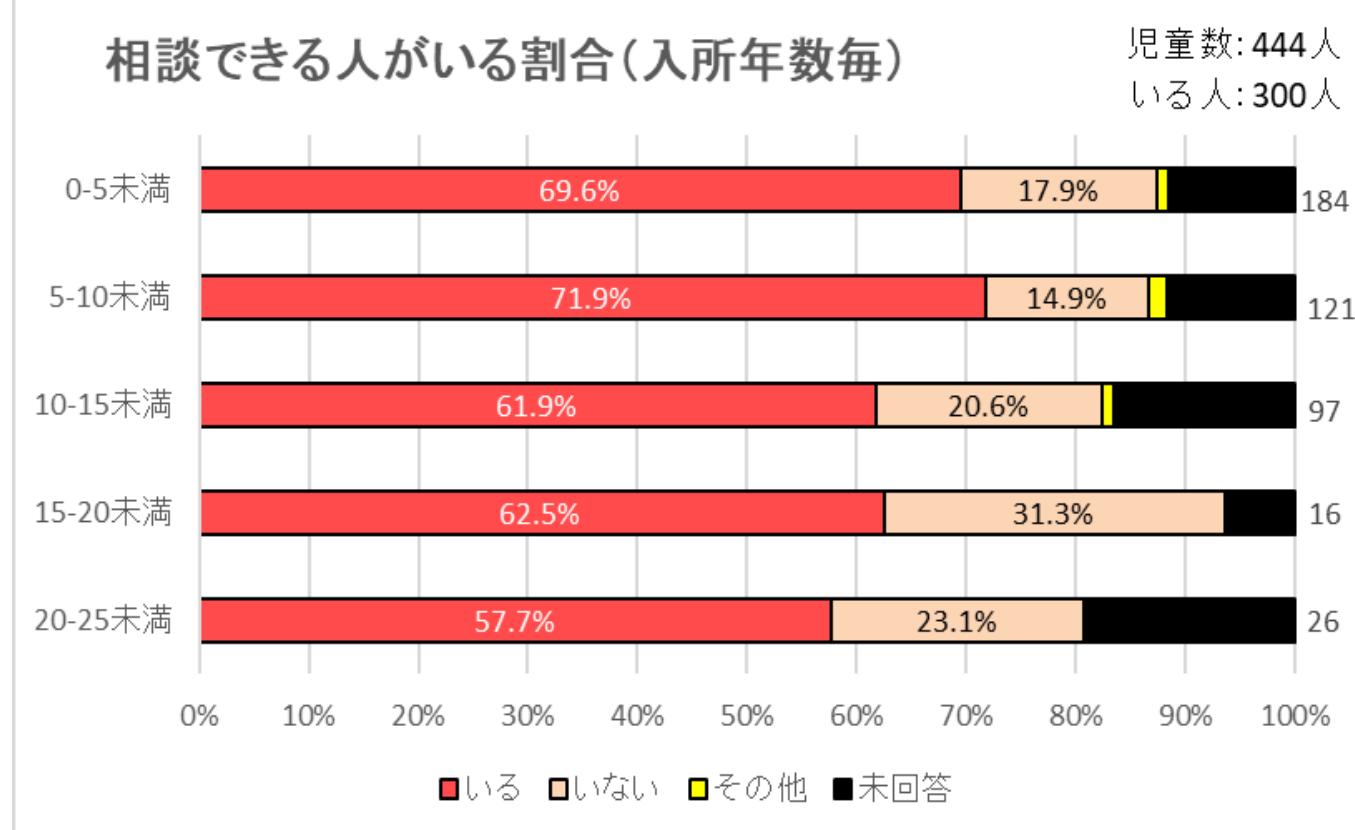
- ・(設問5「悩んでいることや困っていることはありますか?」で回答した) 「悩みや困っていることを相談できる人はいますか?」に対する回答
- ・「いる」67.6%、「いない」18.5%
- ・入所年数毎では、「10-15未満」「15-20未満」「20-25未満」になると、「0-5未満」「5-10未満」に比べて、「いる」の割合が低くなっている

相談できる人がいる割合

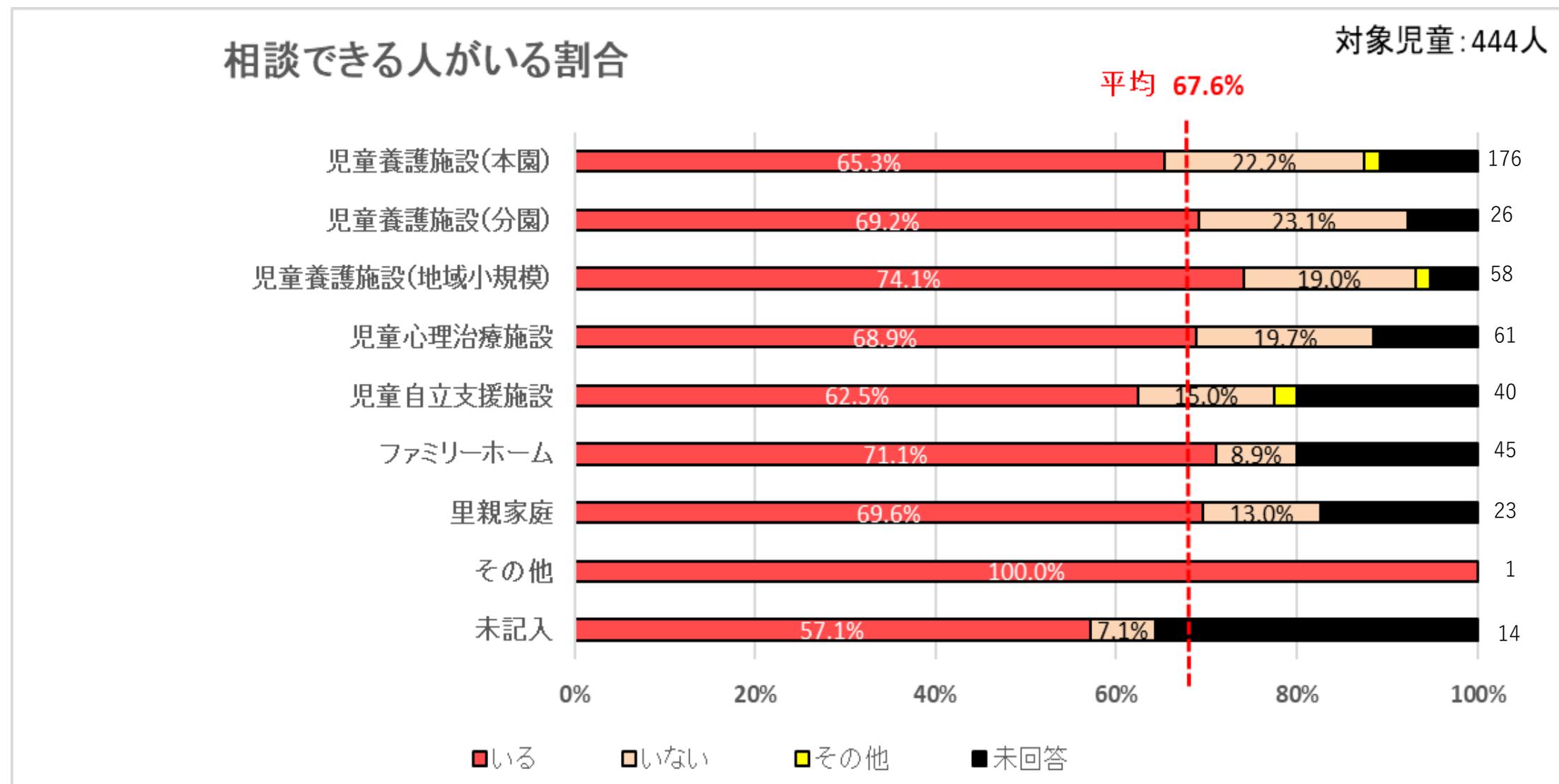


対象児童:444人

相談できる人がいる割合(入所年数毎)

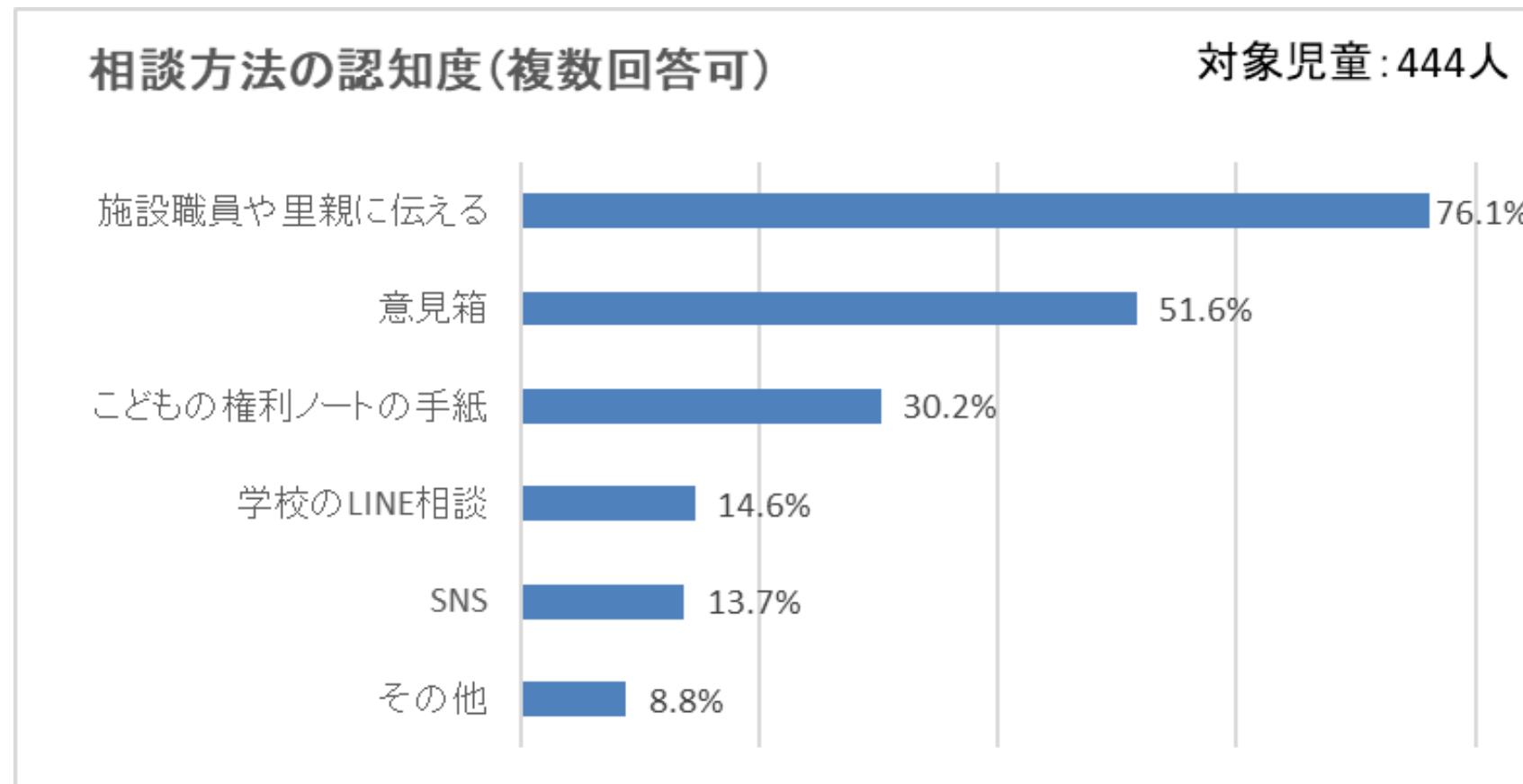


- 施設種別毎の（相談できる人が）「いない」割合については、ファミリーホーム8.9%、里親家庭13.0%、児童自立支援施設15.0%の順に低い



## 7 相談方法の認知度について

- ・設問「あなたの気持ちを伝えることや、何か相談したい場合に、どういう方法があるか知っているもの教えてください」に対する回答
- ・「施設職員や里親に伝える」76.1%、「意見箱」51.6%の順に高く、「子どもの権利ノートの手紙」30.2%にとどまる

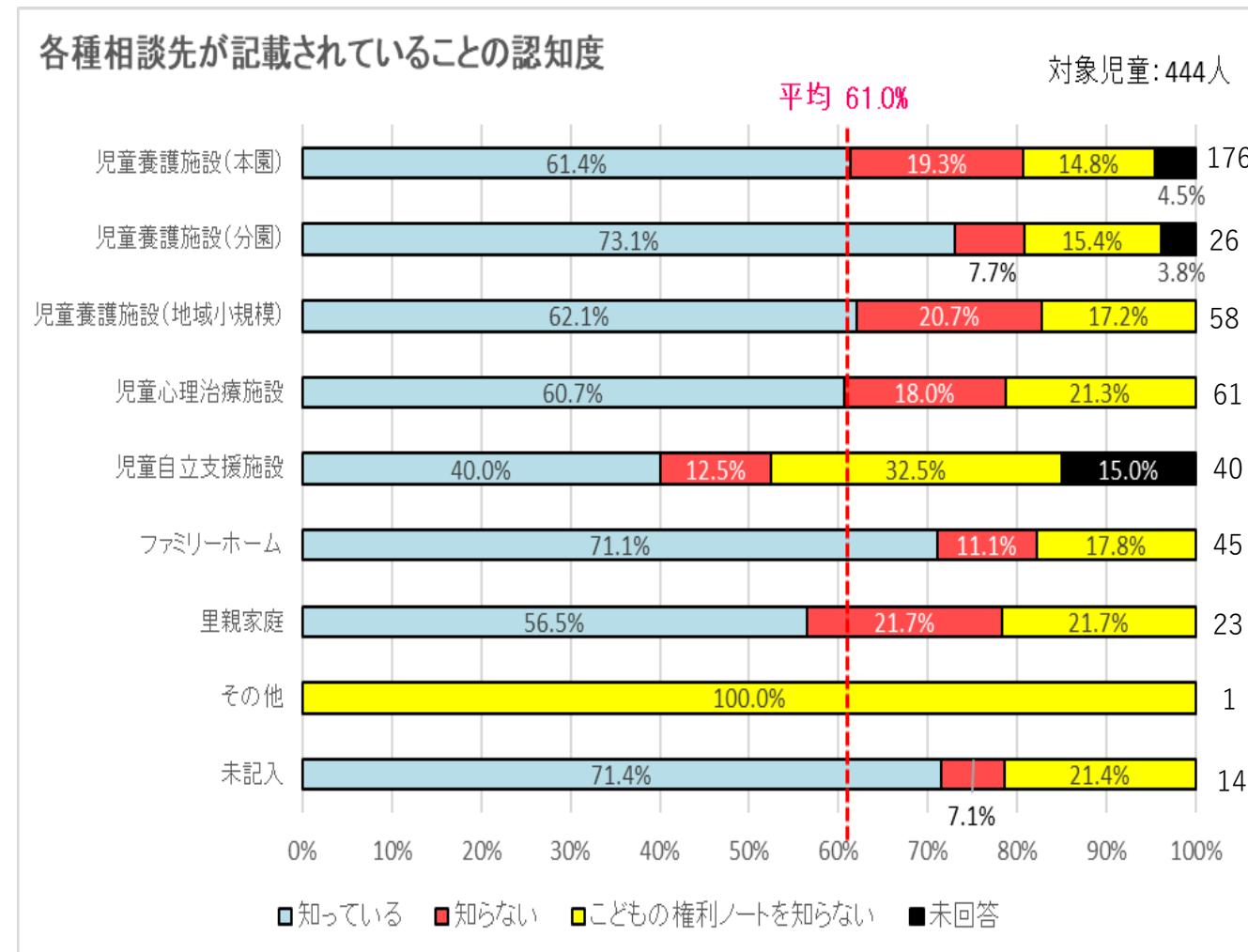
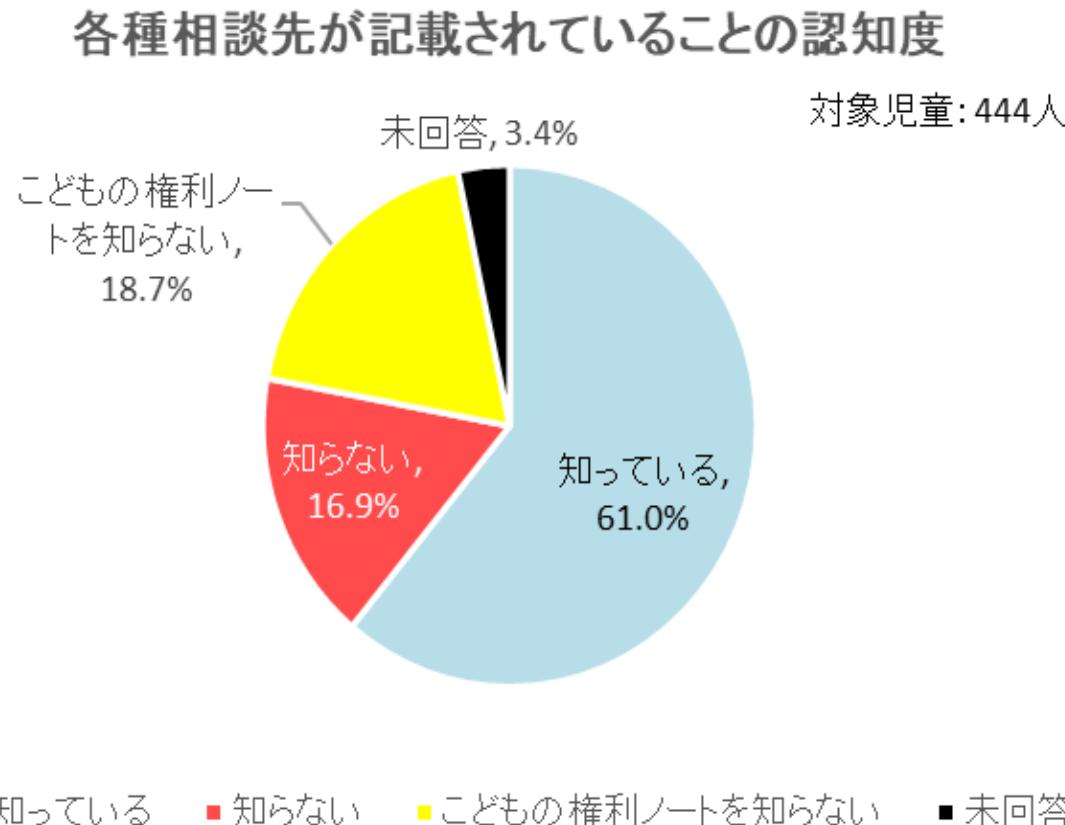


### 【相談方法のその他回答】

- ・学校の友達に話す
  - ・施設の友達に話す
  - ・学校の先生に相談する
  - ・親、きょうだいに話す
  - ・ケースワーカー
  - ・日記・ブログ
- など

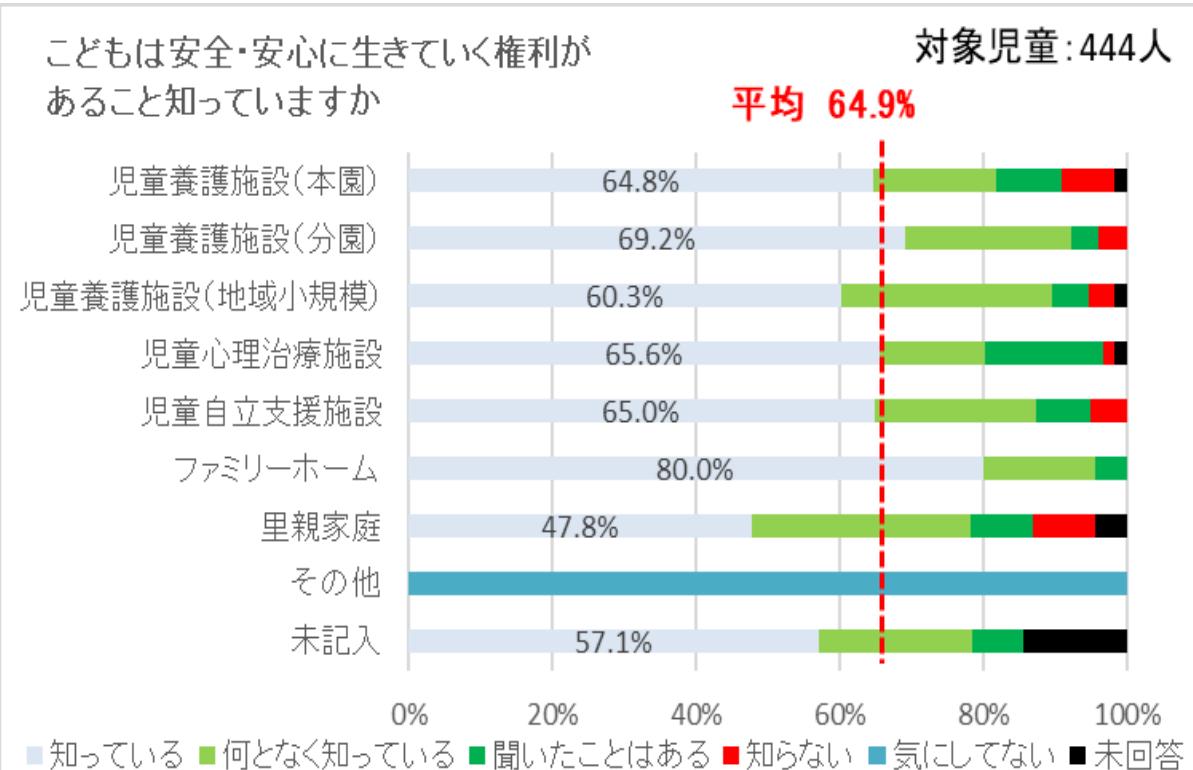
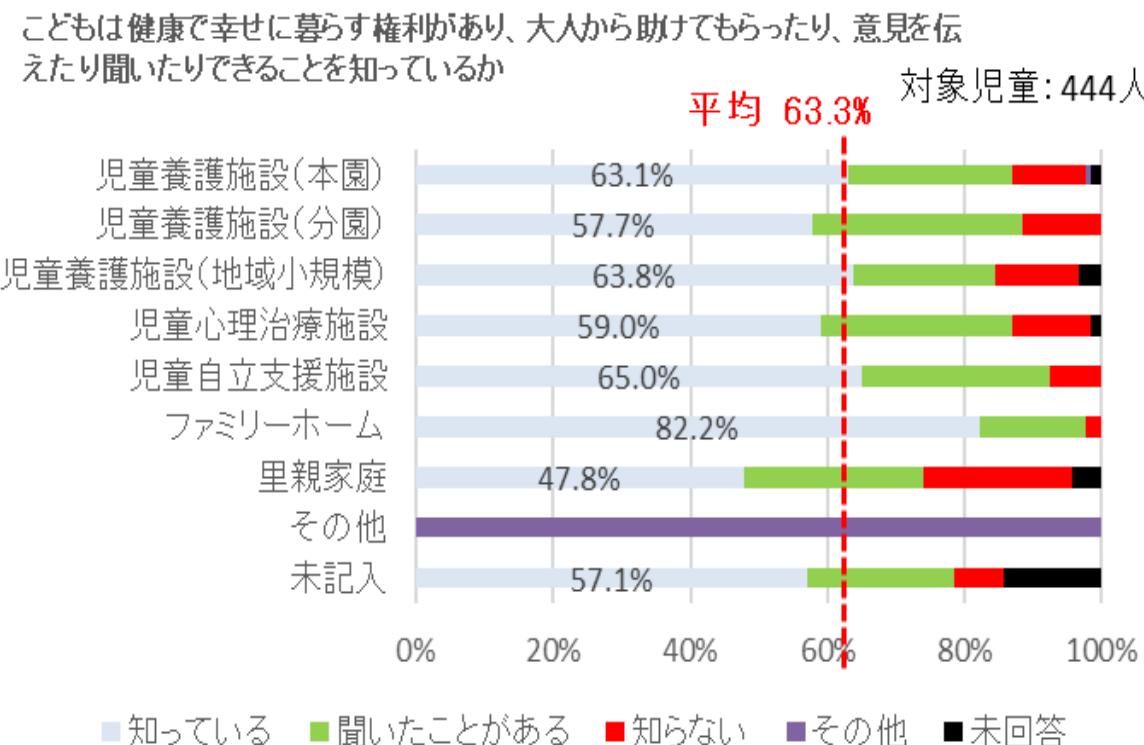
## 8 子どもの権利ノートについて

- 設問「子どもの権利ノートに困ったときの相談先が書いてあることを知っていますか？」に対する回答
- 「知っている」61.0%、「知らない・子どもの権利ノートを知らない」35.6%



## 9 子どもの権利について

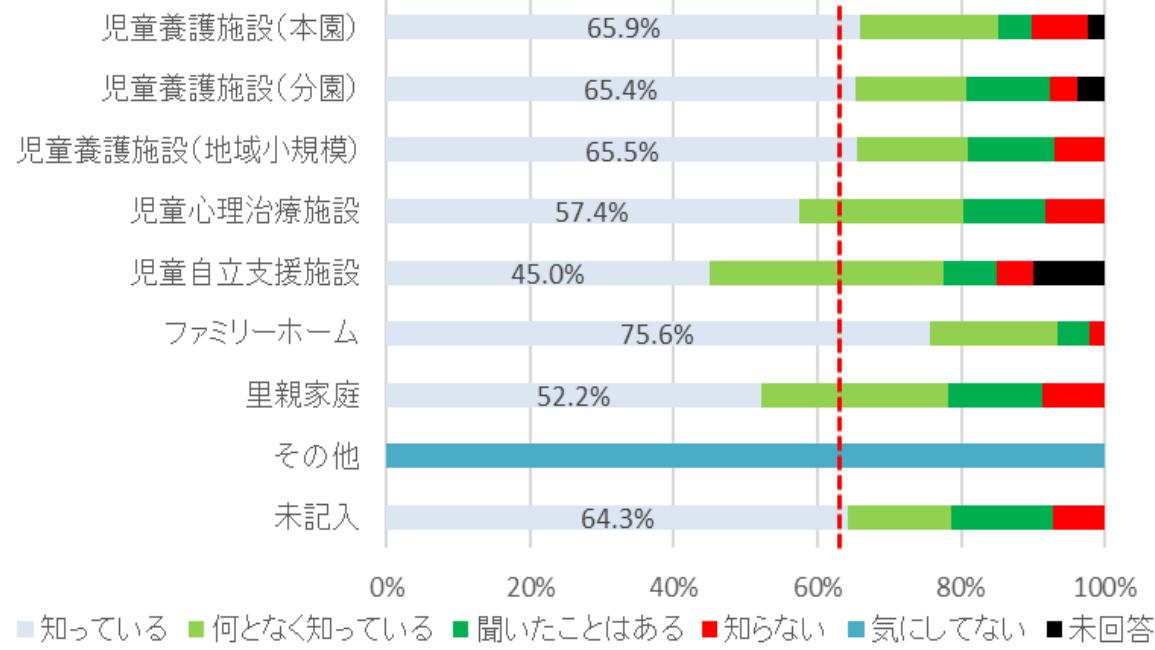
- 設問（「健康で幸せに暮らす権利」「安全・安心に生きていく権利」「自分らしく生きていく権利」について）  
「内容を知っていますか？」に対する回答（具体的な権利3問）
- 「知っている」いずれも平均約60%、ファミリーホームは約80%と高い



こどもは自分らしく生きていく権利があることを知っていますか

対象児童:444人

平均 62.8%



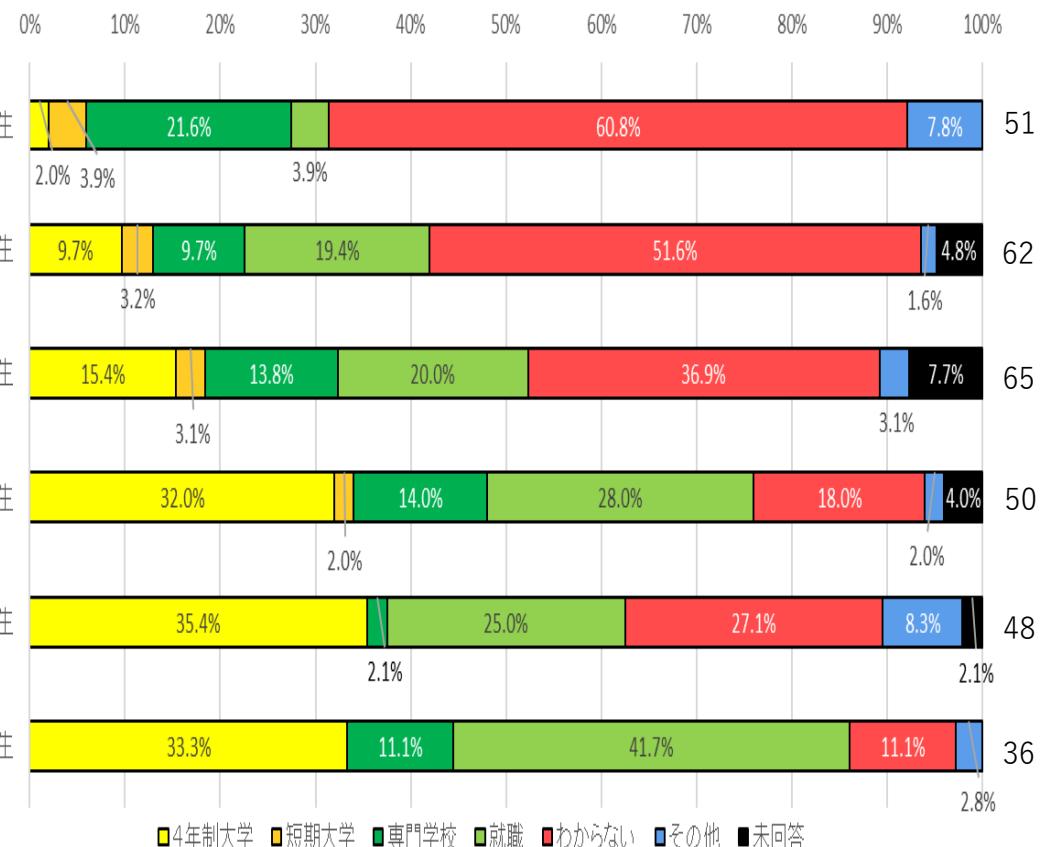
## 10 退所後の進路希望について

- 設問（中学1年生から高校3年生を対象に施設を退所した後の生活として）「高校卒業後（18才以降）の進路の希望はありますか？」に対する回答
- 学年別では、高校生では「4年制大学」の割合が高くなる。高校3年生になると「就職」の割合が多い

全体学年別

施設退所後の進路希望(%)

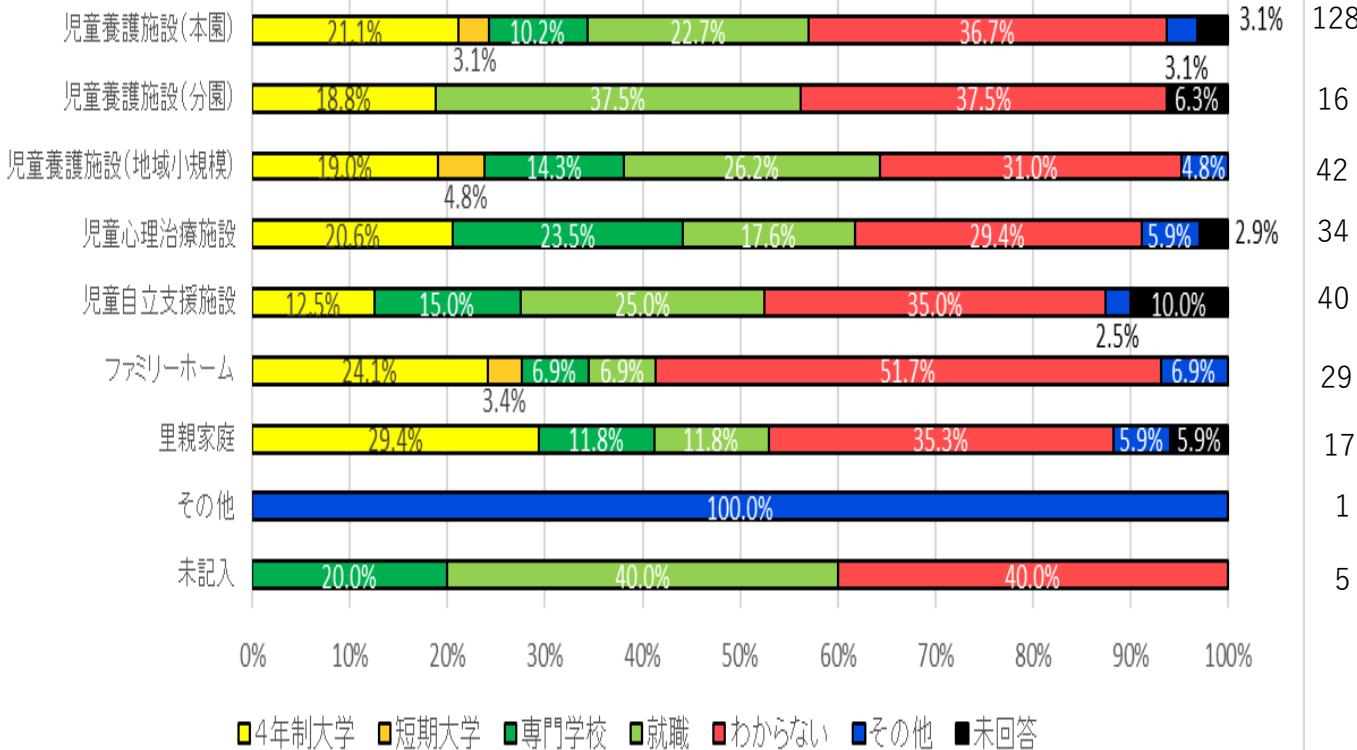
児童数:312人



全体施設別

施設退所後の進路希望(中1～高3)

対象児童:312人

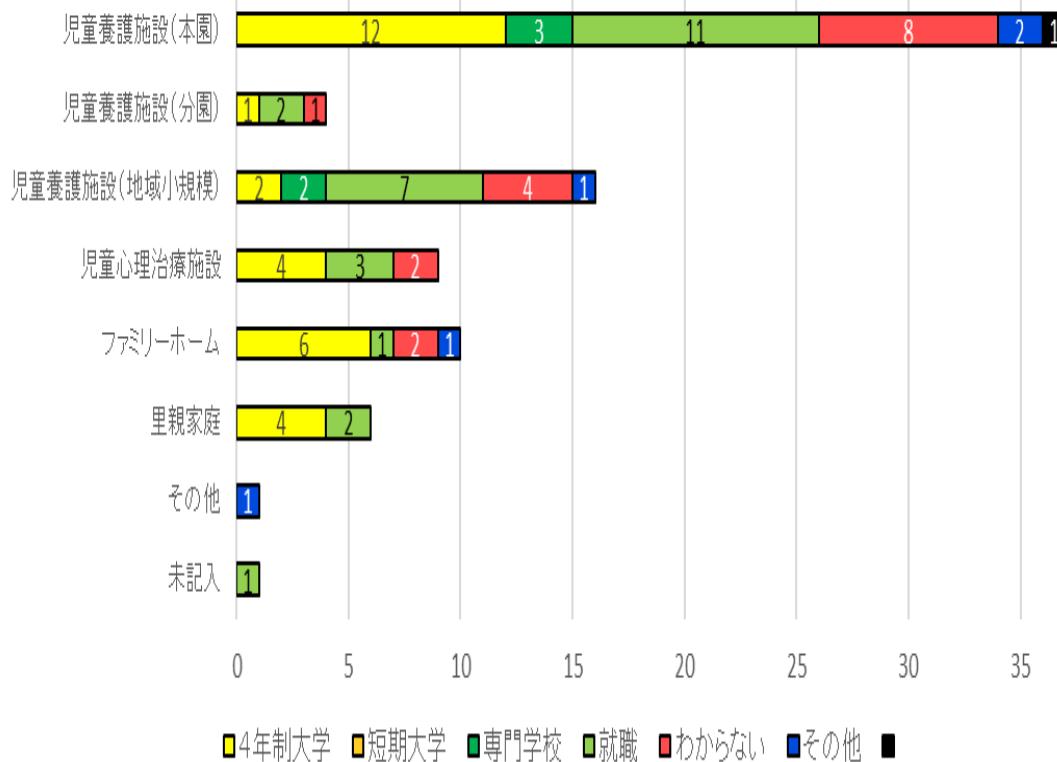


- ・高2、高3のみの回答を施設別で集計すると、里親・ファミリーホームは「4年制大学」の割合が多い

高2・高3 施設別（人数）

施設退所後の進路希望(高2~高3)

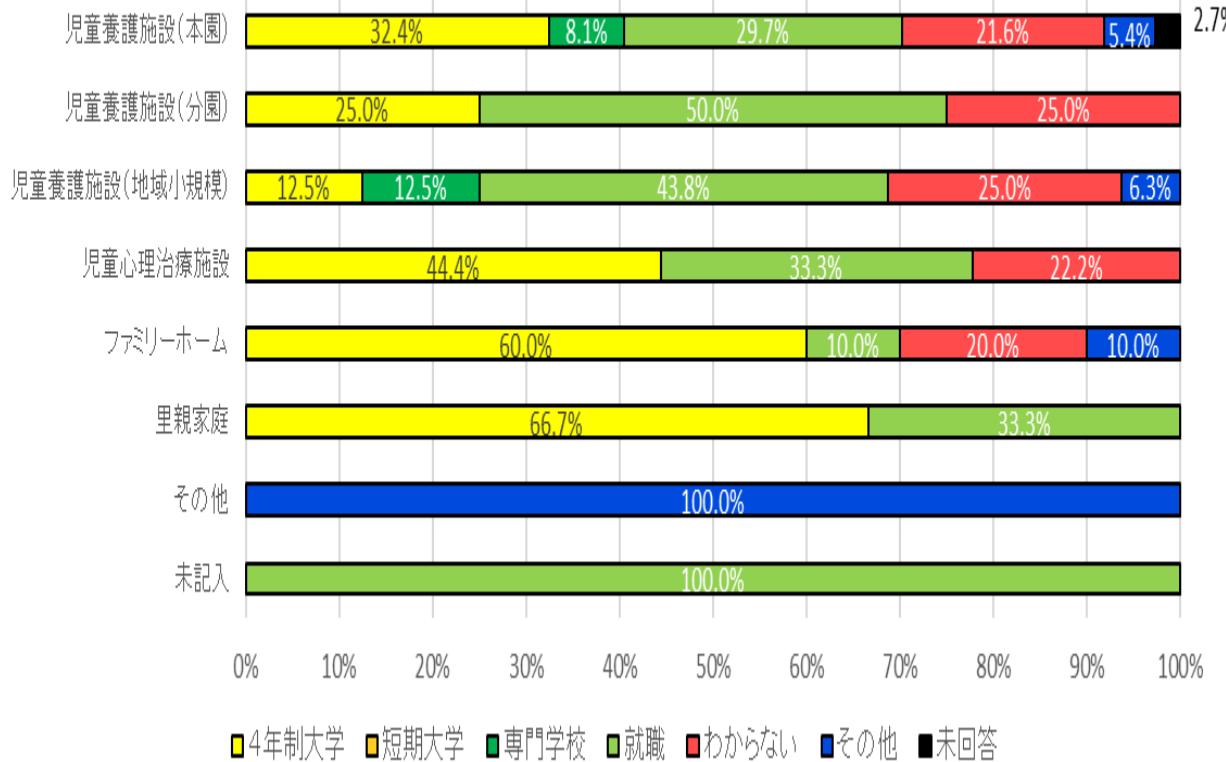
対象児童:84人



高2・高3 施設別（割合）

施設退所後の進路希望(高2~高3)

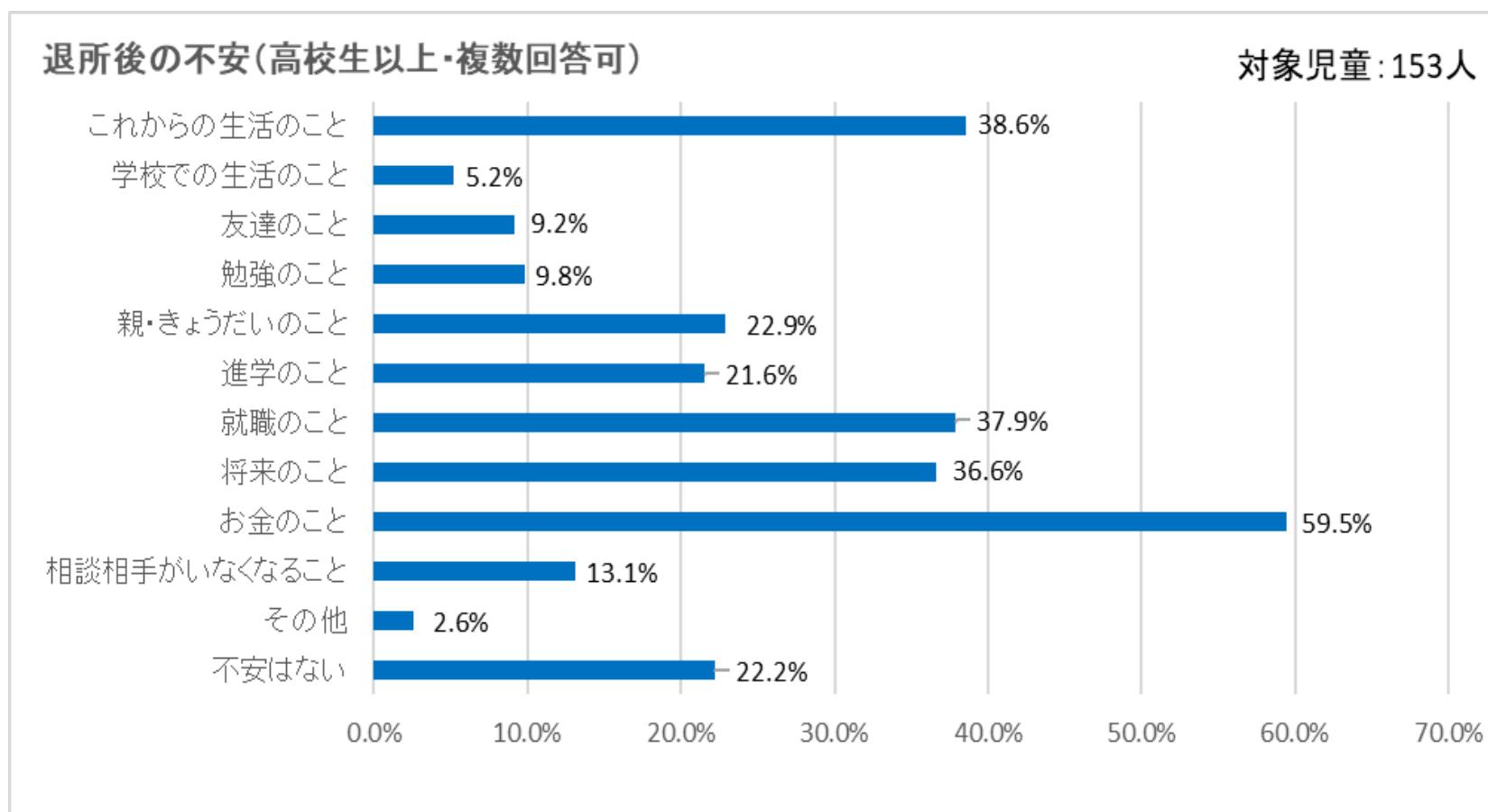
対象児童:84人



## 11 施設退所後の不安について

- ・設問（高校生以上を対象に）「施設退所後どのようなことが不安ですか？」に対する回答
- ・「お金のこと」59.5%、「これから的生活のこと」38.6%、「就職のこと」37.9%、「将来のこと」36.6%の順に高い

入所中児童へのアンケート回答

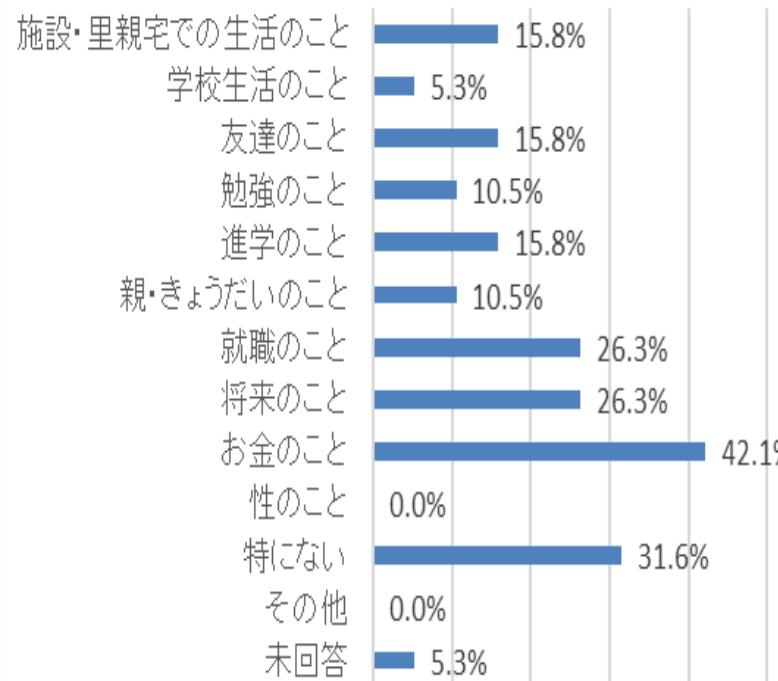


## 12 入所中に困っていたことや退所後に困ったこと等について

- 設問「施設等で生活していた時に、困ったことや悩んでいたこと」「施設等を出た後（現在も含む）困ったこと」に対する回答
- 入所中は「お金のこと」「特ない」、退所後では「未回答」を除くと、「困ったことはない」「親・きょうだいのこと」「お金のこと」の順に高い

### 退所後児童へのアンケート回答

施設等で生活していた時に、困ったことや悩んでいたことについて(複数選択可)



施設や里親宅を出た後(現在も含む)、困ったことについて(複数選択可)

